荒尾市民病院第二期中期経営計画の
平成 30 年度実施状況に関する点検・評価資料

令和２年２月

荒尾市民病院あり方検討会

《資料》

平成３０年度荒尾市病院事業会計決算資料

1　収益的収入及び支出

（単位：千円、％）

科　目＼年　度	平成30年度 決算額	平成30年度 構成比	平成29年度 決算額	平成29年度 構成比	対前年度比較 増減額	対前年度比較 伸率
1 医 業 収 益	5,967,591	95.1	5,871,438	94.3	96,153	1.6
(1) 入院収益	4,051,610	64.6	3,967,555	63.7	84,055	2.1
(2) 外来収益	1,535,198	24.4	1,537,792	24.7	△ 2,594	△ 0.2
(3) その他医業収益	380,783	6.1	366,091	5.9	14,692	4.0
うち他会計負担金	230,274	3.7	218,140	3.5	12,134	5.6
2 医 業 外 収 益	306,458	4.9	331,632	5.3	△ 25,174	△ 7.6
(1) 受取利息及び配当金	73	0.0	76	0.0	△ 3	△ 3.9
(2) 他会計補助金	135,516	2.2	124,482	2.0	11,034	8.9
(3) 国県補助金	17,598	0.3	13,871	0.2	3,727	26.9
(4) 他会計負担金	96,704	1.5	90,790	1.5	5,914	6.5
(5) その他医業外収益	56,567	0.9	102,413	1.6	△ 45,846	△ 44.8
3 特 別 利 益	1,934	0.0	21,667	0.4	△ 19,733	△ 91.1
総　収　入	6,275,983	100.0	6,224,737	100.0	51,246	0.8
1 医 業 費 用	5,921,430	96.5	5,729,089	96.5	192,341	3.4
(1) 給与費	3,595,842	58.6	3,523,726	59.4	72,116	2.0
給料	1,322,066	21.6	1,270,763	21.4	51,303	4.0
手当	1,208,727	19.7	1,144,028	19.3	64,699	5.7
賃金・報酬	429,822	7.0	408,356	6.9	21,466	5.3
その他	635,227	10.3	700,579	11.8	△ 65,352	△ 9.3
(2) 材料費	1,240,045	20.2	1,195,698	20.1	44,347	3.7
薬品費	744,156	12.1	728,936	12.3	15,220	2.1
診療材料費	485,076	7.9	457,805	7.7	27,271	6.0
医療消耗備品費	10,813	0.2	8,957	0.1	1,856	20.7
(3) 経費	794,318	13.0	736,570	12.4	57,748	7.8
光熱水費	79,966	1.3	75,133	1.2	4,833	6.4
燃料費	35,441	0.6	29,516	0.5	5,925	20.1
修繕費	30,942	0.5	40,386	0.7	△ 9,444	△ 23.4
賃借料	69,018	1.1	70,595	1.2	△ 1,577	△ 2.2
委託料	514,081	8.4	459,144	7.8	54,937	12.0
その他	64,870	1.1	61,796	1.0	3,074	5.0
(4) 減価償却費	263,833	4.3	236,284	4.0	27,549	11.7
(5) 資産減耗費	6,073	0.1	16,801	0.3	△ 10,728	△ 63.9
(6) 研究研修費	21,319	0.3	20,010	0.3	1,309	6.5
2 医 業 外 費 用	208,124	3.4	198,659	3.4	9,465	4.8
(1) 企業債利息	5,656	0.1	6,921	0.1	△ 1,265	△ 18.3
(2) 一時・長期借入金利息	185	0.0	221	0.0	△ 36	△ 16.3
(3) 繰延勘定償却	0	0.0	0	0.0	0	–
(4) 消費税(雑損失)	165,883	2.7	179,917	3.0	△ 14,034	△ 7.8
(5) 職員確保経費	6,400	0.1	1,600	0.1	4,800	300.0
(6) 貸倒引当金医業外繰入額	30,000	0.5	10,000	0.2	20,000	200.0
3 特 別 損 失	3,519	0.1	6,617	0.1	△ 3,098	△ 46.8
総　支　出	6,133,073	100.0	5,934,365	100.0	198,708	3.3
差　引	142,910		290,372		△ 147,462	

当 年 度 純 利 益	142,910		290,372		△ 147,462	
累 積 欠 損 金	830,637		973,547		△ 142,910	
累積欠損金比率（％）	13.9		16.6		△ 2.7	
不 良 債 務 額	–		–		–	
不良債務比率（％）	–		–		–	

2　資本的収入及び支出

（単位：千円、％）

科目＼年度	平成30年度 決算額	平成30年度 構成比	平成29年度 決算額	平成29年度 構成比	対前年度比較 増減額	対前年度比較 伸率
資本的収入	530,380	100.0	409,000	100.0	121,380	29.7
1 企業債	503,700	95.0	409,000	100.0	94,700	23.2
2 固定資産売却代金	0	0.0	0	0.0	0	−
3 補助金	0	0.0	0	0.0	0	−
4 他会計負担金	0	0.0	0	0.0	0	−
5 他会計出資金	25,480	4.8	0	0.0	25,480	皆増
6 奨学資金貸付金返還金	1,200	0.2	0	0.0	1,200	皆増
資本的支出	846,145	100.0	669,700	100.0	176,445	26.3
1 建設改良費	522,491	61.8	410,009	61.2	112,482	27.4
2 企業債償還金	281,954	33.3	227,491	34.0	54,463	23.9
3 医学生奨学資金貸付金	29,400	3.5	23,200	3.5	6,200	26.7
4 看護学生奨学資金貸付金	12,300	1.4	9,000	1.3	3,300	36.7
5 電話加入権	0	0.0	0	0.0	0	−
6 投資	0	0.0	0	0.0	0	−
差引	△ 315,765		△ 260,700		△ 55,065	

資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額315,765千円は、当年度純利益142,910千円及び当年度分損益勘定留保資金172,855千円で補填した。

３　診療科別患者数調

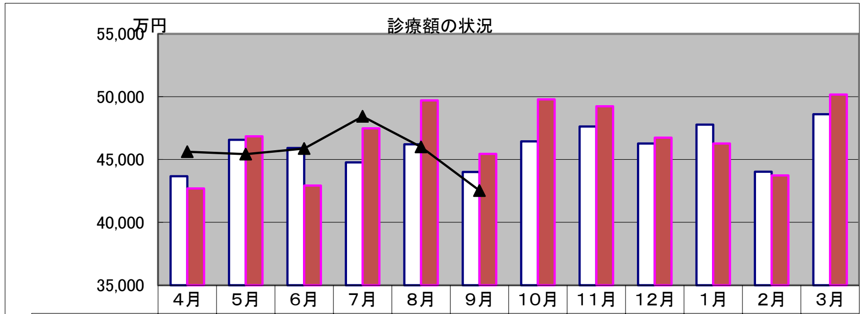
（単位：人、％）

診療科		平成30年度 患者数	平成30年度 構成比	平成29年度 患者数	平成29年度 構成比	対前年度比較 増減数	対前年度比較 伸率
内科	外来	1,644	1.9	1,588	1.8	56	3.5
	入院	0	0.0	0	0.0	0	-
血液内科	外来	3,589	4.2	3,964	4.6	△ 375	△ 9.5
	入院	3,818	4.5	5,784	6.9	△ 1,966	△ 34.0
腎臓内科	外来	2,519	2.9	2,359	2.7	160	6.8
	入院	4,640	5.5	3,971	4.7	669	16.8
脳神経内科	外来	3,958	4.6	3,738	4.3	220	5.9
	入院	13,823	16.4	15,605	18.6	△ 1,782	△ 11.4
呼吸器内科	外来	2,446	2.9	2,495	2.9	△ 49	△ 2.0
	入院	0	0.0	0	0.0	0	-
消化器内科	外来	2,272	2.7	603	0.7	1,669	276.8
	入院	1,611	1.9	569	0.7	1,042	183.1
循環器内科	外来	10,187	12.0	11,623	13.4	△ 1,436	△ 12.4
	入院	6,855	8.1	7,236	8.6	△ 381	△ 5.3
糖尿病内分泌内科	外来	5,957	7.0	5,864	6.8	93	1.6
	入院	1,836	2.2	2,133	2.5	△ 297	△ 13.9
外科	外来	10,871	12.8	10,966	12.6	△ 95	△ 0.9
	入院	17,051	20.3	15,963	19.1	1,088	6.8
整形外科	外来	6,385	7.5	6,983	8.0	△ 598	△ 8.6
	入院	12,948	15.4	11,309	13.5	1,639	14.5
形成外科	外来	711	0.8	1,738	2.0	△ 1,027	△ 59.1
	入院	303	0.4	778	0.9	△ 475	△ 61.1
産婦人科	外来	2,881	3.4	2,645	3.1	236	8.9
	入院	1,957	2.3	2,263	2.7	△ 306	△ 13.5
小児科	外来	574	0.7	640	0.7	△ 66	△ 10.3
	入院	49	0.1	73	0.1	△ 24	△ 32.9
脳神経外科	外来	2,600	3.1	2,513	2.9	87	3.5
	入院	13,855	16.5	12,886	15.4	969	7.5
眼科	外来	0	0.0	0	0.0	0	-
	入院	0	0.0	0	0.0	0	-
泌尿器科	外来	3,175	3.7	3,438	4.0	△ 263	△ 7.6
	入院	0	0.0	0	0.0	0	-
放射線治療科	外来	3,114	3.7	3,703	4.3	△ 589	△ 15.9
	入院	0	0.0	35	0.1	△ 35	皆減
画像診断・治療科	外来	772	0.9	735	0.8	37	5.0
	入院	0	0.0	0	0.0	0	-
消化器病センター	外来	3,426	4.0	4,617	5.3	△ 1,191	△ 25.8
	入院	0	0.0	23	0.1	△ 23	皆減
麻酔科	外来	799	0.9	850	1.0	△ 51	△ 6.0
	入院	0	0.0	0	0.0	0	-
緩和ケア内科	外来	58	0.1	48	0.1	10	20.8
	入院	527	0.6	107	0.1	420	392.5
救急科	外来	7,478	8.8	7,735	8.9	△ 257	△ 3.3
	入院	4,075	4.8	4,998	6.0	△ 923	△ 18.5
皮膚科	外来	3,295	3.9	1,478	1.7	1,817	122.9
	入院	811	1.0	0	0.0	811	皆増
腎センター（透析）	外来	6,348	7.5	6,453	7.4	△ 105	△ 1.6
外来患者合計		85,059	100.0	86,776	100.0	△ 1,717	△ 2.0
入院患者合計		84,159	100.0	83,733	100.0	426	0.5
患者数合計		169,218		170,509		△ 1,291	△ 0.8

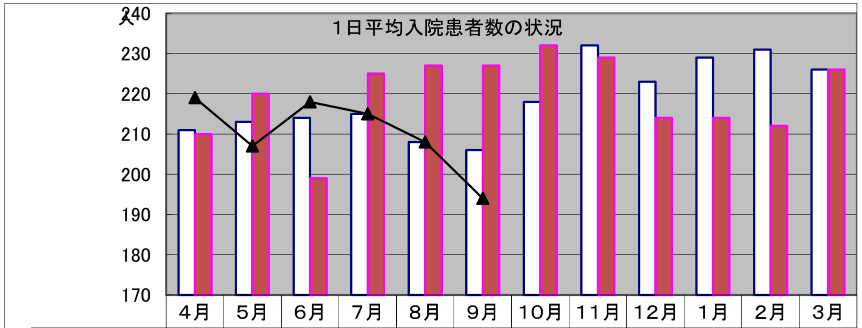
R1年度　(9月末現在)　　収 益 的 収 支 の 状 況

単位:千円

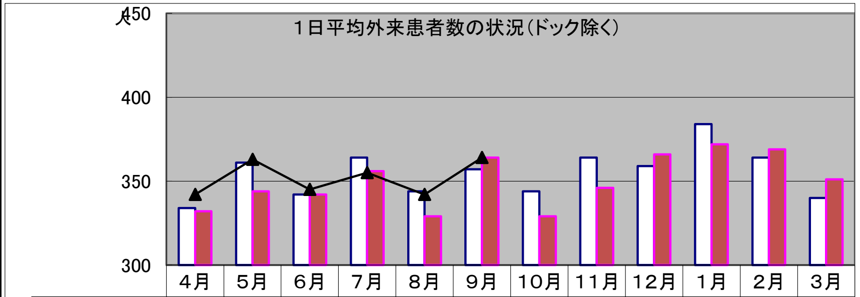
		当月分 R1 E	当月分 H30 F	当月分 前年度比 E−F	累計（経理） R1 G	累計（経理） H30 H	累計（経理） 前年度比 G−H
収入	医 業 収 益 a	433,570	472,858	△ 39,288	3,049,569	3,038,009	11,560
	入院外来収益	424,187	462,213	△ 38,026	2,762,753	2,750,524	12,229
	入 院 収 益	292,296	344,324	△ 52,028	1,967,107	2,001,915	△ 34,808
	外 来 収 益	131,891	117,889	14,002	795,646	748,609	47,037
	その他医業収益	11,156	11,974	△ 818	296,068	295,399	669
	うち他会計負担金	0	0	0	219,656	217,425	2,231
	保険等査定減	△ 1,773	△ 1,329	△ 444	△ 9,252	△ 7,914	△ 1,338
	医 業 外 収 益 b	193,153	174,466	18,687	286,387	270,405	15,982
	うち一般会計繰入金	190,275	171,818	18,457	270,619	254,393	16,226
	うち補助金	0	0	0	0	0	0
	特 別 利 益 c	0	0	0	970	50	920
	総 収 益 A (a＋b＋c)	626,723	647,324	△ 20,601	3,336,926	3,308,464	28,462
費用	医 業 費 用 d	491,136	445,613	45,523	2,922,348	2,779,027	143,321
	給 与 費	263,068	262,907	161	1,735,001	1,688,384	46,617
	給料等	259,646	262,907	△ 3,261	1,445,781	1,409,380	36,401
	賞与	0	0	0	279,053	259,394	19,659
	退職金	3,422	0	3,422	10,167	19,610	△ 9,443
	材 料 費	103,372	89,995	13,377	604,360	560,491	43,869
	薬品費	66,157	54,732	11,425	372,287	335,972	36,315
	診療材料費	36,149	34,401	1,748	226,692	219,085	7,607
	給食材料費	0	0	0	0	0	0
	医療消耗備品費	1,066	862	204	5,381	5,434	△ 53
	経 費	102,789	68,181	34,608	447,204	384,134	63,070
	光熱費	9,015	8,817	198	42,588	40,575	2,013
	燃料費	3,434	3,960	△ 526	18,533	20,801	△ 2,268
	修繕費	6,876	1,556	5,320	20,468	11,870	8,598
	委託料	71,400	44,404	26,996	289,288	243,857	45,431
	賃借料	5,721	4,857	864	34,407	31,769	2,638
	その他経費	6,343	4,587	1,756	41,920	35,262	6,658
	減価償却費	20,975	22,525	△ 1,550	125,850	135,150	△ 9,300
	資産減耗費	0	0	0	0	0	0
	研究研修費	932	2,005	△ 1,073	9,933	10,868	△ 935
	医 業 外 費 用 e	22,132	15,647	6,485	83,706	72,147	11,559
	支払利息	2,476	2,998	△ 522	2,476	2,998	△ 522
	消費税	17,256	12,649	4,607	78,830	69,149	9,681
	職員確保経費	2,400	0	2,400	2,400	0	2,400
	特 別 損 失 f	2	415	△ 413	3,264	3,498	△ 234
	総 費 用 B (d＋e＋f)	513,270	461,675	51,595	3,009,318	2,854,672	154,646
医 業 収 支 a−d		△ 57,566	27,245	△ 84,811	127,221	258,982	△ 131,761
差 引 収 支 A−B		113,453	185,649	△ 72,196	327,608	453,792	△ 126,184



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
H29	43,674	46,563	45,909	44,767	46,222	44,007	46,450	47,631	46,287	47,777	44,023	48,605
H30	42,705	46,853	42,936	47,479	49,716	45,456	49,795	49,241	46,738	46,268	43,741	50,164
R1(H31)	45,629	45,435	45,878	48,432	46,003	42,537						



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
H29	211	213	214	215	208	206	218	232	223	229	231	226
H30	210	220	199	225	227	227	232	229	214	214	212	226
R1(H31)	219	207	218	215	208	194						



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
H29	334	361	342	364	344	357	344	364	359	384	364	340
H30	332	344	342	356	329	364	329	346	366	372	369	351
R1(H31)	342	363	345	355	342	364						

平成３０年度
病院事業計画について

１）病院事業計画のまとめ

２）直近５年の経営実績

令和元年10月1日

荒尾市民病院 経営企画課

◆目　次

１章　病院事業計画のまとめ

＊年度当初の目標値と実績の比較

２章　直近５年の経営実績

＊黒字自治体病院との比較（医業利益がある病院）

＊主な数値は決算統計を基に算出しています。

１章　病院事業計画のまとめ

１）主な取り組み

総　評

今年度の主な取り組みとして、下記の３つを主に実践し、結果を残す事ができたと考える。
また、経営においては平成21年度より10期連続で単年度黒字を計上しており（平成26年度は会計制度の変更により赤字であったが、実質黒字である。）、平成30年度は前年度と比べ外来収益で約2,594千円の減収となったが、入院収益で約84,055千円の増収があったため、142,910千円の純利益を計上することができた。
累積欠損金は、平成20年度に最大4,255,501千円あったが、毎年度順調に解消しており、平成30年度末には830,637千円まで減らすことがとができた。
今後も継続して第二期中期経営計画を基に、地域完結型医療の提供体制の維持、また、新病院建設へ向けて、収益の確保と費用削減を徹底し、経営の健全化を目指す。

1) 新病院建設　新病院建設に向けて基本計画の策定

平成29年度に新病院建設地が決定したことに伴い、新病院建設基本計画（案）の加筆、修正等を実施し、平成30年6月29日に「新病院建設基本計画」を策定した。
また、同年11月14日には、建設整備基本・実施・造成設計業務に伴い実施した公募型プロポーザルにおいて最優秀提案事業者との契約を締結した。
それに伴い、院内では各種設計に着手しており、設計者による院内ワーキンググループのヒアリング等を実施しているところである。

2) 職員確保　医師数50名熱望　　将来職員の確保

医療の高度化及び患者サービスの向上のため、将来を見据えて強化を行った。医師については、皮膚科の常勤医師2名、外科、整形外科、脳神経内科の常勤医師が各1名入職し、合計医師数が42名となった。また、基幹型臨床研修病院として7名、協力型として4名の研修医を受け入れることができた。
そのほか、奨学金制度活用において、奨学生として医学生16名、看護学生21名への貸付けを継続しているところである。

3) 医療機器の整備　医療機器の導入及び更新と現有品調査

最新のＸ線骨密度測定装置を導入、２Ｄ内視鏡システム、一般撮影間接ＦＰＤ装置、下肢牽引機能付き手術台、プラズマガス滅菌器等の更新を行った。
また、生化学検査においては従来より高性能な自動分析装置2台、免疫測定装置、搬送装置をＦＭＳに組み込む委託契約にて更新した。
さらに、医療機器整備計画策定のための事前調査業務を平成30年11月28日に委託契約し、平成31年3月末までに実施し、医療機器の現有品調査を行った。

２）医業収益の確保

ｉ）患者数等

区分	平成29年 実績　A	平成30年 目標　B	平成30年 実績　C	前年実績 対 差引　C-A	目標 対 差引　C-B
入院患者数	229.4　人/日	237.0　人/日	230.6　人/日	1.2　人/日	△ 6.4　人/日
新規入院患者数	3,979人	―	4,210人	231人	―
年間平均在院日数	16.0日	15.0日	15.4日	△0.6日	△0.4日
入院診療単価	47,383円	48,839円	48,182円	799円	△657円
外来患者数	355.6　人/日	370.0　人/日	348.6　人/日	△ 7.0　人/日	△ 21.4　人/日
外来診療単価	17,721円	18,046円	18,049円	328円	3円
病床稼働率(274床)	83.7%	86.5%	84.2%	0.5%	△2.3%
(256床)	89.6%	92.6%	90.1%	0.5%	△2.5%

＊274床・・・許可病床　　＊256床・・・実稼働病床

入院について、平成30年度の１日平均患者数は前年度比1.2人増の230.6人となった。新規入院患者数では、前年度比231人増の4,210人となり、病床稼働率においても前年度比0.5%増の84.2%（274床）となった。

また、患者1人1日当たりの診療単価は、前年度比799円増の48,182円となり、全ての数値において前年度を上回る良い結果となった。

しかし、予算目標値との比較では、1日平均患者数において6.4人減、診療単価において657円の減となり、年間平均在院日数においても0.4日届かず目標値を達成することはできなかった。

外来について、平成30年度の1日平均患者数は前年度比7.0人減の348.6人に留まった。常勤医師の増加に伴い増加する予定であったが、昨年に引き続いての減少となった。

また、診療単価は前年度比328円増の18,049円となり、前年と同等の医業収益を確保することができた。

しかし、予算目標値との比較では、1日平均患者数において21.4人減となり目標値に遠く及ばなかった状況である。また、診療単価については、3円増と微増となった。

２）医業収益の確保

ⅱ）診療単価のUP

①DPCの機能評価係数ＵＰ

区分		H29.4	H30.4	H31.4	前年増減
基礎係数		1.0296	1.0314	1.0314	-
暫定調整係数		0.0199	-	-	▲ 0.0199
機能評価係数Ⅱ	小計	0.06550	0.08802	0.08207	▲ 0.0060
機能評価係数Ⅰ	小計	0.2107	0.2413	0.2448	0.0035
合計		**1.3257**	**1.3607**	**1.3583**	**▲ 0.0224**
参考	公立玉名中央病院	1.3296	1.3739	1.3655	▲ 0.0084
	大牟田市立病院	1.3820	1.4260	1.4299	0.0039
	公立八女総合病院	1.3991	1.4778	1.4696	▲ 0.0082
	筑後市立病院	1.3109	1.3866	1.2827	▲ 0.1039
	福岡市民病院	1.3413	1.3819	1.4145	0.0326

　平成30年度には、医療機関別係数において機能評価係数Ⅰでは感染防止対策加算（抗菌薬適正使用支援加算）を取得し0.0035ポイント増加させることができた。
　しかし、機能評価係数Ⅱにおいては、全国的な在院日数の短縮及び係数の引き下げの影響もあり、合計0.00595の減となった。
　また、地域医療係数の0.00109の増においては、当院で脳卒中【血管内治療】の急性期診療実績の評価で実績がなかっための減。さらに、救急医療係数において、救急車受け入れからの入院患者数は増加したが、救急医療管理加算１の件数が76件減少したこと、及び救急医療管理加算２の係数への評価が下がったことによる影響が考えられる。
　これらの結果、平成31年度4月時点の医療機関係数は1.3583となり、前年同月比0.00224の減となった。「参考」に示す近隣の5自治体病院と比べても、係数の下がり幅が大きくなっていることがわかる。
　今後収益確保において、医療機関別係数を増又は維持するために係数ダウンの要因分析及び職員間での情報の共有が必須課題であり、今後も施設基準の取得及び上位加算の取得などにより、診療内容を充実させ医業収益の確保をしなければならない。

②在院日数の短縮　（日）

区分	H29	H30目標	H30	前年増減
平均在院日数	16.0	15.0日	15.4	▲ 0.6
新規入院患者（人）	3,979	4,440	4,210	231
退院患者数（人）	3,990	-	4,186	196

　本年度は、前年と比較して新規入院患者数は231人、退院患者数は196人と共に増加している。さらに、平均在院日数は昨年と比べ0.6日減少させ15.4日となり短縮することができた。
　しかし、目標数である新規入院患者数4,440人には230人及ばず、在院日数15.0日には0.4日及ばなかった。
　目標値である15.0日を目指すには、現在非常に適用率が低いパスの充実・実施や退院支援の強化等により回転率を向上させる必要がある。
　今後も、目標数に達するような新規入院患者数を確保することで、平均在院日数の短縮、病床稼働率の向上、患者1人1日当たりの診療単価の向上に繋げ、「より効率的な経営」を実践しなければならない。

３）経営の効率化

ｉ）人件費の適正化

①診療技術部（薬剤科、検査科、放射線技術科）への交代制勤務導入

平日夜間及び休日における救急医療（主に救急外来）に対応するための、診療技術部（薬剤科、検査科、放射線技術科）の勤務体制は、待機・呼出し勤務として対応を行っていた。救急外来における患者の状況は、この１０年程度で、搬送数も多くなり患者の重症度も高くなる傾向にあり、また、季節や日によっても大きく差があり、待機勤務で対応することは徐々に困難になってきていた。

このような中、診療技術部３科（薬剤科、検査科、放射線技術科）と共に勤務体制の改善を検討し、平成３０年８月から、交代制勤務を導入した。

目的は、①救急医療体制の充実、②勤務体制の改善である。交代制勤務の導入にあたり、労働時間の増加が見込まれたため、【案１】各所属へ職員を各2名増員し対応、【案２】現在の職員数で不足時間数は時間外勤務として対応、のいずれかで対応することとした。各所属で協議をされ、人件費を最小限で抑えるべく、【案２】で運用される選択をされた。

交代制勤務導入前後の時間外勤務の状況は、下記表のとおりである。いずれの部署も、職員1人に満たない程度の時間外勤務の増加に留まった。

所属	月平均残業時間の状況			
	施行前の期間	施行後の期間	増分(労働時間)	
薬剤科	231.5 時間	356.8 時間	125.3 時間	0.77人相当
検査科	325.8 時間	405.4 時間	79.6 時間	0.49人相当
放射線技術科	267.8 時間	392.4 時間	124.6 時間	0.77人相当

今回の対応については、最小限の人件費で、救急医療体制の充実を図ることができ、さらに、この対応方法を各所属が主導で決定したことは、病院運営上も非常に効果的であったと評価する。

今後は、職員の健康状態についても配慮するよう、恒常的な時間外勤務への対策も行いたい。

②昇任選考試験制度の導入（対象：医師を除くすべての職員）

これまで、職員の昇任については、勤務成績や適任性等により判断し行ってきたが、明文化された基準や仕組み等が無い状況であった。

そこで、昇任の仕組みや基準等の透明化を図り、全職員へ明確に示すことを目的として、昇任選考試験制度の導入を行った。（「荒尾市民病院事業職員の昇任選考に関する実施要綱」平成３１年３月公布、平成３１年４月１日施行）

主なポイントは、昇任選考の要件に「人事評価制度（平成２８年４月より施行）」を活用したこと、書類審査による試験を行うようにしたこと、中でも、管理職以上の昇任試験については、面接試験を実施することである。

実際には、平成３１年度から実施し、昇任者が決定していくこととなる。

今後も、公平公正な人事管理を行い、組織の活性化に繋げていきたい。

３）経営の効率化

ⅱ）材料費の削減

①薬品費削減　（円）

区分	H29	H30目標（予算）	H30	前年増減
値引率	14.5%	15.0%	13.0%	-1.5%
後発品医薬品目割合	26.6%	30% 以上	27.6%	1.0%
後発品医購入金額割合	11.0%	-	11.6%	0.6%
後発品使用量割合	87.0%	80% 以上	90.7%	3.7%
医業収益比率（薬品）	12.4%	13.2%	12.5%	0.1%
薬品費	728,935,985	820,000,000	744,156,125	15,220,140
医業収益	5,871,438,213	6,229,697,000	5,967,591,071	96,152,858

　価格交渉による値引率は13.0%となり目標である15.0%は達成することができず、さらに、前年より1.5%下回ることとなった。
　後発医薬品に関しては、品目割合及び購入金額割合、使用量割合全てにおいて前年を上回る結果となった。
　結果として、薬品の医業収益比率は目標である13.2%と比較して0.7%減少し、前年と同等程度とすことができた。
　今後も継続して後発医薬品の割合、使用量共に増やし、薬品費の対医業収益比率をさらに減らしていく必要がある。

②医療材料費の医業収益比率　（円）

区分	H29	H30目標（予算）	H30	前年増減
材料費	1,195,697,479	(1,317,700,000)	1,240,044,930	44,347,451
うち薬品費	728,935,985	(820,000,000)	744,156,125	15,220,140
うち診療材料費	457,804,992	(485,700,000)	485,076,225	27,271,233
医業収益	5,871,438,213	(6,229,697,000)	5,967,591,071	96,152,858
医業収益比率 ： 材料	20.4%	21.2%	20.8%	0.4%
うち薬品	12.4%	13.2%	12.5%	0.1%
うち診療材料	7.8%	8.0%以下	8.1%	0.3%

　医業収益を前年と比べ約10,000万円増やすことができたことに伴い、薬剤費で約1,500万円、診療材料費は2,700万円の増加となっている。
　また、予算と比較すると薬品費で0.7%の大幅な減少があったこともあり、材料費全体で0.4%の減少につなげることができた。
　しかしながら、昨年の実績と比較すると、薬品費では薬価改定の影響もあり昨年同等、診療材料は0.3%の増加となり、全体で0.4%の増加となった。
　今後も継続的に材料の価格交渉を実施し、医療収益比率を抑え利益率の向上を目指さなければならない。

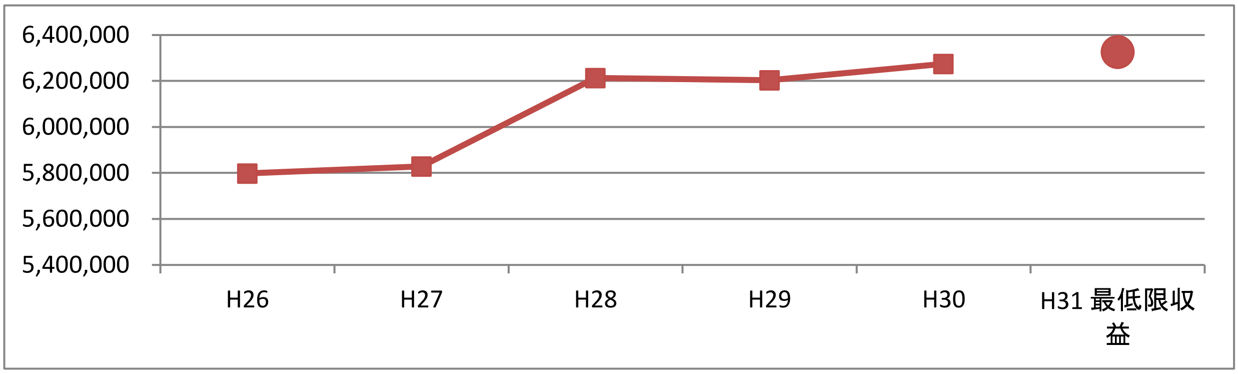
３）経営の効率化

ⅲ）戦略的経営の実施

H31目標純利益　71,234千円

損益分岐点の分析による次年度の経常収益管理　　　　（千円）

区分	H26	H27	H28	H29		H30	H31 最低限必要な収益
				当院	黒字病院 (274床)		
経常収益	5, 798, 250	5, 828, 884	6, 213, 189	6, 203, 070	8, 003, 714	6, 274, 049	6, 325, 445
変動費	1, 137, 180	1, 139, 465	1, 266, 812	1, 195, 697	2, 034, 656	1, 240, 045	1, 247, 260
固定費	4, 369, 698	4, 501, 581	4, 533, 363	4, 732, 051	5, 682, 600	4, 889, 509	4, 889, 509
限界利益	4, 661, 070	4, 689, 419	4, 946, 377	5, 007, 373	5, 969, 058	5, 034, 004	5, 078, 185
経常利益	291, 372	187, 838	413, 015	275, 322	286, 458	144, 495	
限界利益率	80. 4%	80. 5%	79. 6%	80. 7%	74. 6%	80. 2%	
損益分岐点	5, 435, 791	5, 595, 403	5, 694, 398	5, 862, 005	7, 619, 611	609, 396	
FM比率	93. 7%	96. 0%	91. 7%	94. 5%	95. 2%	97. 1%	



限界利益率が高いほうが経営的には利益が上がりやすいため、固定費の削減や変動費(率)の削減に力を入れる必要がある。なお、全国黒字病院と比較しても、約5%高い結果となり、効率的に経営ができている。

しかし、FM比率は平成29年度のFM比率に比べ平成30年度は97.1%と2.6%も悪化し、昨年度とは逆に黒字病院と比較しても利益出にくい経営状況へなっている。

上記内容の要因としては、新病院へ向けた職員の増員による人件費の増加、建設に関する委託費など固定費の増加が主な要因である。新病院建設移転まで、人件費及び委託費の増加、予期しない支出などが見込まれるため、安定した経営には少しでも多くの利益を追求する必要がある。

なお、平成３０年度の目標を達成するために、経常収益6,325,445千円を必ず確保しなければならない。

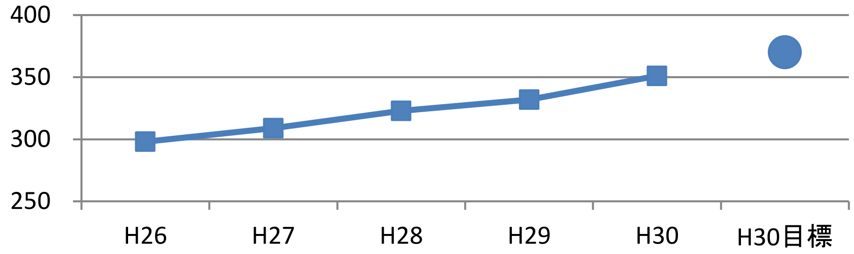
【 固 定 費 】 患者の増加に関係なく必要な費用　（給与費、経費、研究研修費・・・・等）
【 変 動 費】 上記以外の患者数により増加する費用（材料費）
【限界利益】 患者数が0人の時でも、最低限必要な金額　（経常収益-変動費）（利益+固定費）
【限界利益率】 売上高に対する限界利益の割合であり、率が高いほど利益が増加
【F M 比 率】 固定費の限界利益に対する比率であり、率が低いほど効率的な経営

２章　直近５年の経営実績

１）主な経営指標の推移

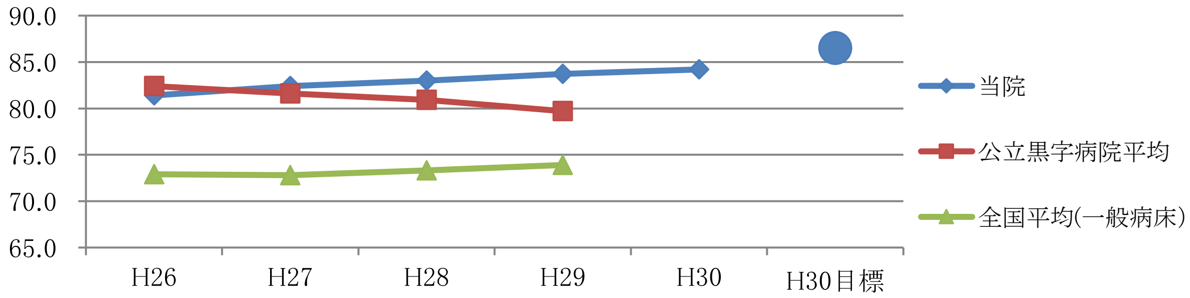
（１）新規入院患者数の増加　（人/月）

区分	H26	H27	H28	H29	H30	H30目標
月平均	298	309	323	332	351	370



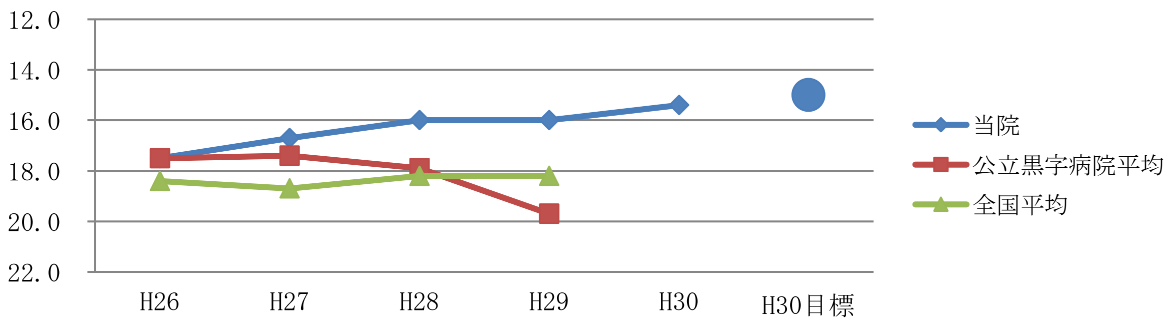
（２）病床稼働率（274床）　（%）

区分	H26	H27	H28	H29	H30	H30目標
当院	81.4	82.4	83.0	83.7	84.2	86.5
公立黒字病院平均	82.4	81.6	80.9	79.7	−	−
全国平均(一般病床)	72.9	72.8	73.3	73.9	−	−



（３）平均在院日数(一般病床のみ)　（日）

区分	H26	H27	H28	H29	H30	H30目標
当院	17.5	16.7	16.0	16.0	15.4	15.0
公立黒字病院平均	17.5	17.4	17.9	19.7	−	−
全国平均	18.4	18.7	18.2	18.2	−	−

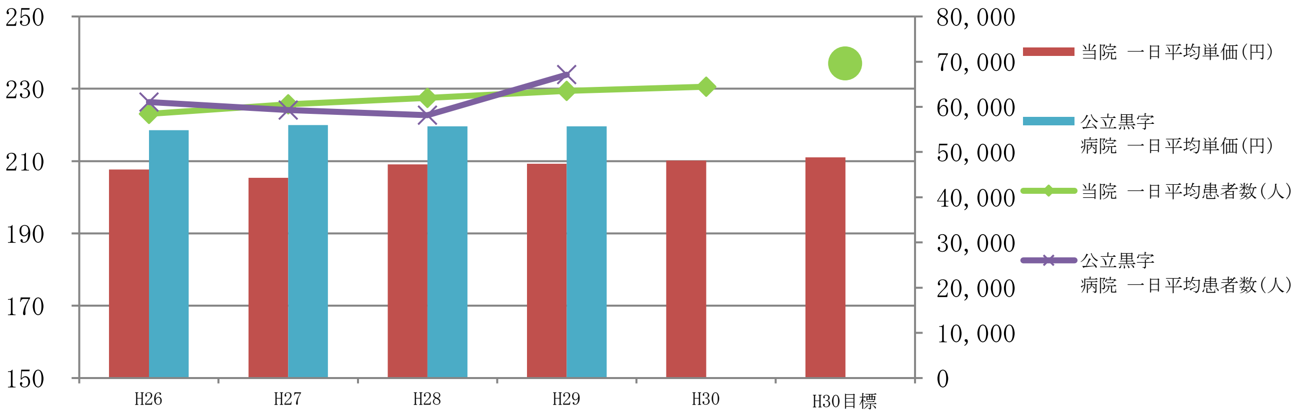


２章　直近５年の経営実績

１）主な経営指標の推移

（４）入院患者数等　　＊公立黒字病院は274床換算

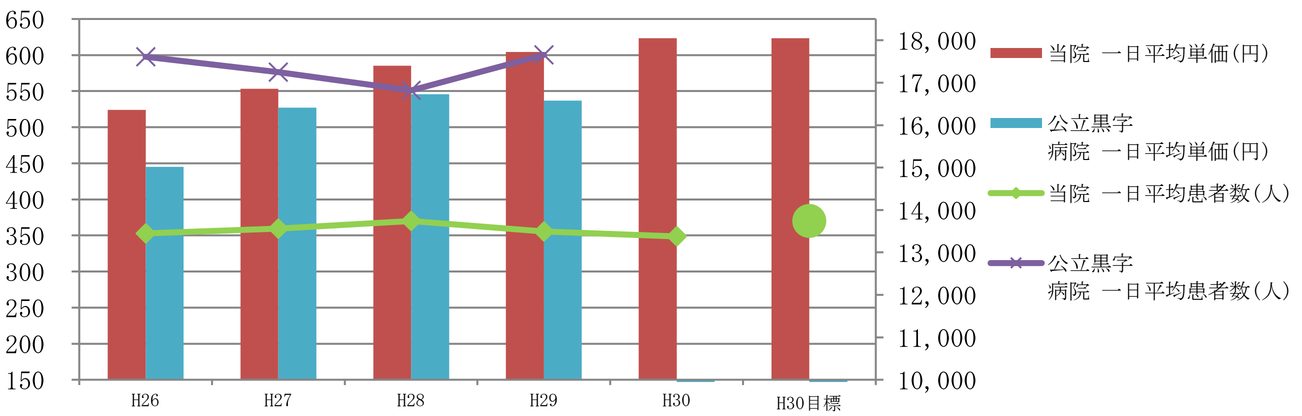
		H26	H27	H28	H29	H30	H30目標
当院	一日平均患者数(人)	223.1	225.7	227.5	229.4	230.6	237.0
	一日平均単価(円)	46,154	44,270	47,288	47,383	48,142	48,839
公立黒字病院	一日平均患者数(人)	226.3	224.2	222.7	233.9	−	−
	一日平均単価(円)	54,845	55,962	55,715	55,684	−	−



（５）外来患者数等　　＊公立黒字病院は274床換算

		H26	H27	H28	H29	H30	H30目標
当院	一日平均患者数(人)	353.0	359.3	370.0	355.6	348.6	370.0
	一日平均単価(円)	16,360	16,852	17,400	17,721	18,049	18,046
公立黒字病院	一日平均患者数(人)	598	577	551	600	−	−
	一日平均単価(円)	15,014	16,414	16,729	16,575	−	−

＊本院の特性である医師会との役割分担（2次救急以上等）を重要視している為、患者数は少ない傾向にある。



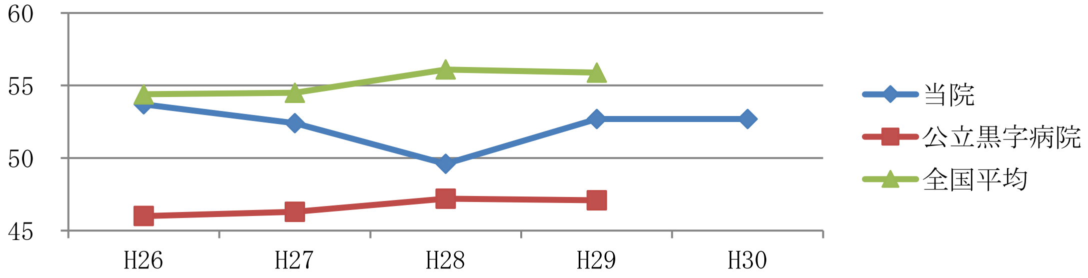
２章　直近５年の経営実績

１）主な経営指標の推移

（６）職員給与費対医業収益比率　（%）

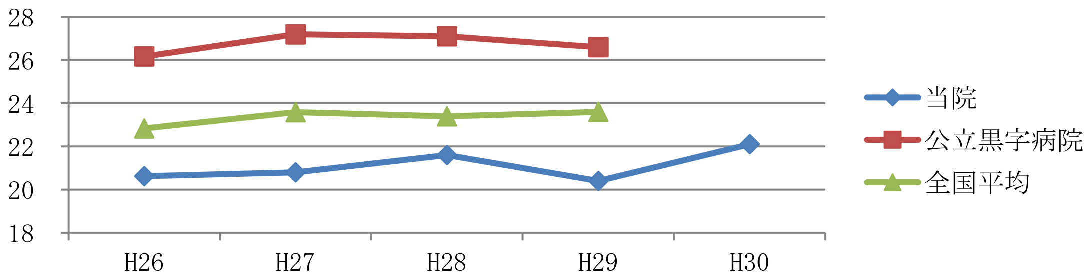
区分	H26	H27	H28	H29	H30
当院	53.7	52.4	49.6	52.7	52.7
公立黒字病院	46.0	46.3	47.2	47.1	-
全国平均	54.4	54.5	56.1	55.9	-

*決算統計上の給与とは、週労働時間が38.75時間の職員のみ(勘定科目とおり:60.3%)



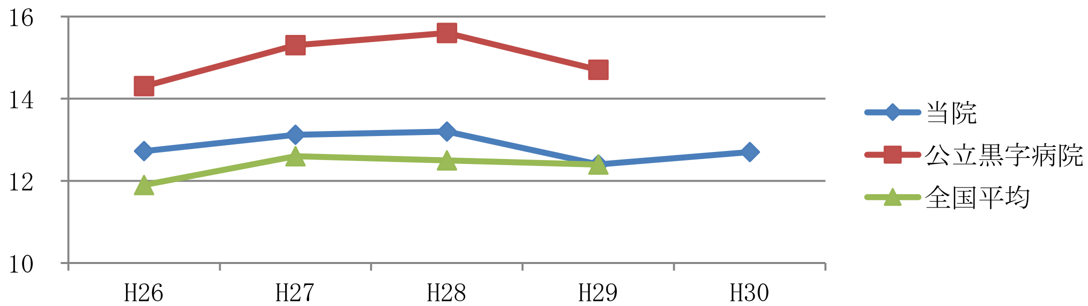
（７）材料費対医業収益比率（薬品含む）　（%）

区分	H26	H27	H28	H29	H30
当院	20.6	20.8	21.6	20.4	22.1
公立黒字病院	26.2	27.2	27.1	26.6	-
全国平均	22.8	23.6	23.4	23.6	-



（８）薬品費対医業収益比率　（%）

区分	H26	H27	H28	H29	H30
当院	12.7	13.1	13.2	12.4	12.7
公立黒字病院	14.3	15.3	15.6	14.7	-
全国平均	11.9	12.6	12.5	12.4	-

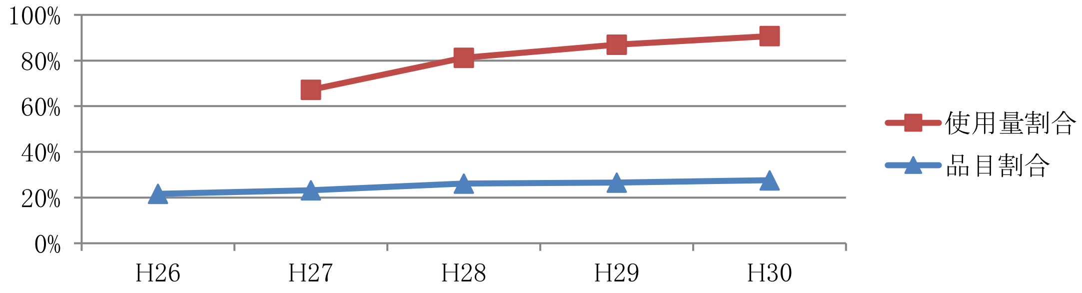


２章　直近５年の経営実績

１）主な経営指標の推移

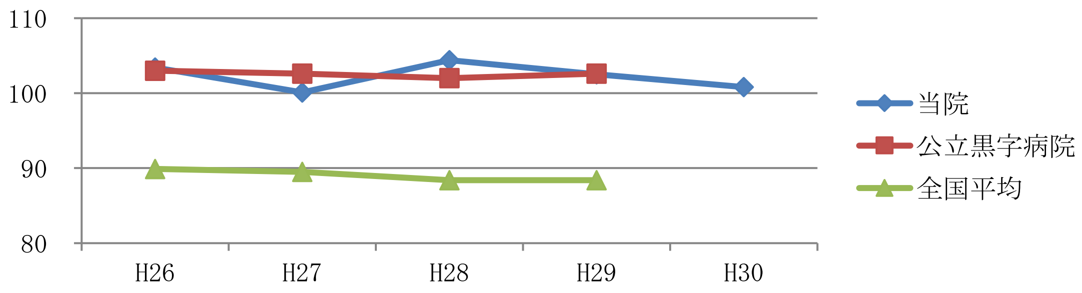
（9）後発医薬品の採用品目割合　　（品）

区分	H26	H27	H28	H29	H30
採用医薬品	1,646	1,574	1,575	1,562	1,510
うち後発医薬品	356	365	413	416	417
品目割合	21.6%	23.2%	26.2%	26.6%	27.6%
後発品のある先発品使用量	408,234	331,317	173,988	125,974	88,130
後発品の使用量	546,325	677,139	752,129	842,020	858,103
使用量割合	57.2%	67.1%	81.2%	87.0%	90.7%



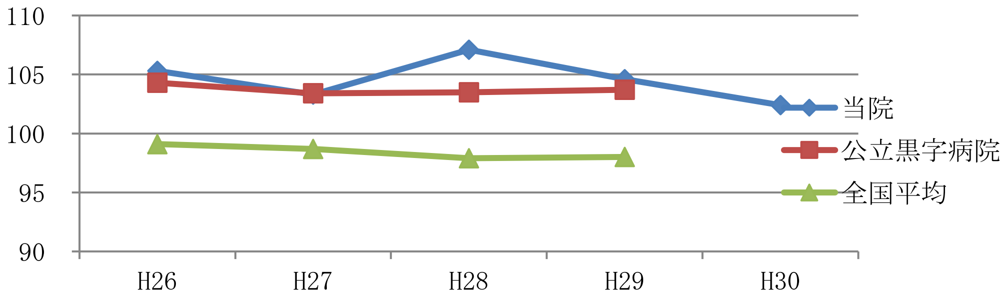
（10）医業収支比率　　（%）

区分	H26	H27	H28	H29	H30
当院	103.4	100.1	104.4	102.5	100.8
公立黒字病院	103.0	102.6	102.0	102.6	-
全国平均	89.9	89.5	88.4	88.4	-



（11）経常収支比率　　（%）

区分	H26	H27	H28	H29	H30
当院	105.3	103.3	107.1	104.6	102.4
公立黒字病院	104.3	103.4	103.5	103.7	-
全国平均	99.1	98.7	97.9	98.0	-

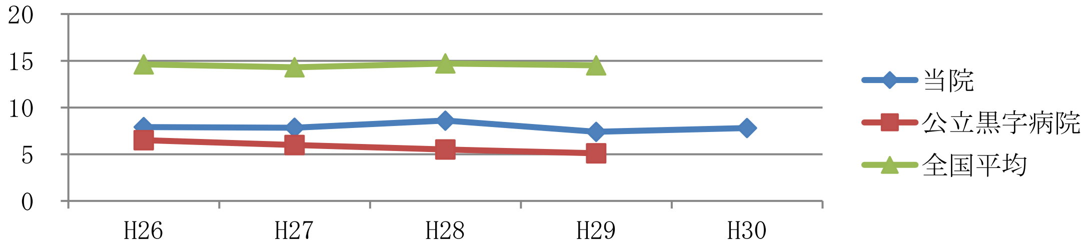


２章　直近５年の経営実績

１）主な経営指標の推移

（12）他会計繰入金対医業収益比率（収益的収支）　（%）

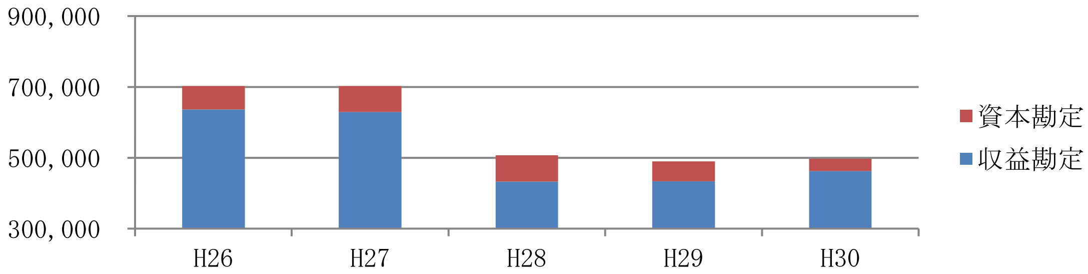
区分	H26	H27	H28	H29	H30
当院	7.9	7.8	8.6	7.4	7.8
公立黒字病院	6.5	6.0	5.5	5.1	-
全国平均	14.6	14.3	14.7	14.5	-



（13）他会計からの繰入状況　（千円）

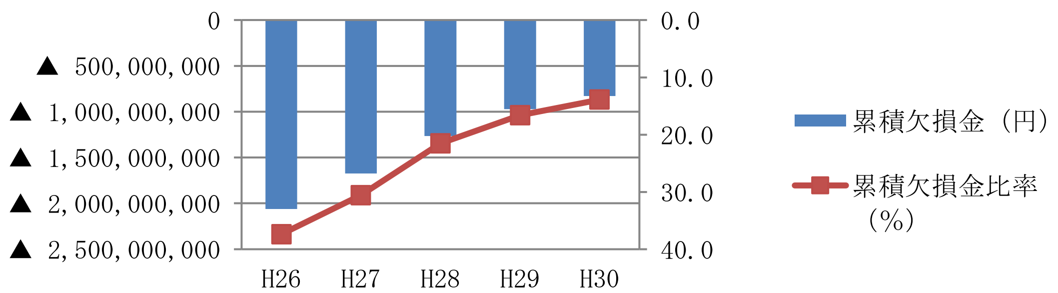
区分	H26	H27	H28	H29	H30
収益勘定	636,616	629,145	432,700	433,412	462,494
資本勘定	65,721	73,002	74,261	55,978	34,804
合計	702,337	702,147	506,961	489,390	497,298

*H28年より特例債償還に伴い、特例債（約２億円）に対する繰入金の減少



（14）累積欠損金

区分	H26	H27	H28	H29	H30
累積欠損金（円）	▲ 2,061,464,181	▲ 1,674,464,687	▲ 1,263,919,184	▲ 973,547,656	▲ 830,637,402
累積欠損金比率（%）	37.4	30.5	21.6	16.6	13.9



２）診療実績

区分			H26実績	H27実績	H28実績	H29			H30実績
						当院実績	黒字病院	差	
病床100床当たり医業収益（千円）	入院収益		1,371,419	1,334,941	1,432,938	1,448,013	1,628,309	▲ 180,296	1,478,690
	外来収益		514,271	534,760	570,981	561,238	831,440	▲ 270,202	560,291
	その他医業収益		127,403	130,689	136,110	133,610	119,938	13,672	138,972
		内室料差額収益	4,354	4,674	4,524	5,005	23,642	▲ 18,637	5,555
	計		2,013,093	2,000,391	2,140,029	2,142,861	2,603,330	▲ 460,469	2,177,953
病床利用率（%）	一般		82.6	83.6	84.2	85.0	80.5	4.5	85.4
	感染症		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	計		81.4	82.4	83.0	83.7	79.7	4.0	84.2
１日平均患者数（人）	入院		223.1	225.7	227.5	229.4	219.5	10	230.6
	外来		353.0	359.3	370.0	355.6	563.3	▲ 208	348.6
患者１人１日当たり診療収入（円）	入院		46,154	44,270	47,288	47,383	55,684	▲ 8,301	48,142
	外来		16,360	16,852	17,400	17,721	16,575	1,146	18,049
平均在院日数（一般病床のみ）			17.5	16.7	16.0	16.0	19.7	▲ 3.7	15.4
医師１人１日当たり診療収入（円）			404,414	362,817	395,871	374,743	338,552	36,191	315,585
看護師１人１日当たり診療収入（円）			56,295	70,750	75,616	76,212	65,371	10,841	65,371
病床１００床当たり職員数（人）	医師		12.8	13.9	13.9	14.6	19.8	▲ 5	17.5
	看護部門	看護師	78.0	75.5	74.5	75.5	81.5	▲ 6	74.8
		准看護師	4.4	0.0	0.0	0.0	1.8	▲ 2	0.0
		看護助手	9.1	0.0	0.0	0.0	8.1	▲ 8	0.0
	薬剤部門		2.9	3.6	3.6	2.6	4.6	▲ 2	2.6
	事務部門		22.2	9.5	9.5	9.5	14.1	▲ 5	9.1
	給食部門		1.1	1.1	1.1	1.1	2.9	▲ 2	1.1
	放射線部門		4.4	4.7	4.7	5.1	4.7	0	5.1
	臨床検査部門		6.4	5.1	5.1	5.8	5.8	0	5.8
	その他		14.3	17.5	17.9	19.7	12.1	8	21.9
	計		155.6	131.0	130.3	133.9	155.4	▲ 22	138.0
平均年齢	事務職員		40.6	39.9	40.9	41.9	42.0	▲ 0.1	42.1
	医師		46.4	45.5	45.9	44.9	44.0	0.9	42.7
	看護師		38.4	38.9	39.2	38.8	39.0	▲ 0.2	37.1
	准看護師		-	-	-	-	51.0	-	-
	医療技術員		35.3	37.1	34.9	35.2	39.0	▲ 3.8	37.7
	その他職員		-	28.4	31.0	33.3	47.0	▲ 14	34.0
	計		38.7	39.0	38.9	38.7	40.0	▲ 1.3	38.2

＊黒字病院：自治体病院のうち医業利益がある病院（785病院中41病院）

＊職員数については、週労働時間が38.75時間の方が対象

＊職員数【その他】：リハビリテーション科、臨床工学科、社会福祉士、精神福祉士、介護士・・・等

２章　直近５年の経営実績

３）決算状況

区分		H26実績	(100床当)	H27実績	(100床当)	H28実績	(100床当)	H29実績	(100床当) 当院	(100床当) 黒字病院	(100床当) 差	H30実績	(100床当)
収益的収支	経常収益 A	5, 798, 250	2, 116, 150	5, 828, 884	2, 127, 330	6, 213, 190	2, 267, 588	6, 203, 070	2, 263, 894	2, 741, 060	▲ 477, 166	6, 274, 049	2, 289, 799
	医業収益 a	5, 515, 874	2, 013, 093	5, 481, 070	2, 000, 391	5, 863, 679	2, 140, 029	5, 871, 438	2, 142, 861	2, 579, 687	▲ 436, 827	5, 967, 591	2, 177, 953
	うち料金収入(b+c)	5, 166, 791	1, 885, 690	5, 122, 981	1, 869, 701	5, 490, 737	2, 003, 919	5, 505, 347	2, 009, 251	2, 459, 749	▲ 450, 499	5, 586, 808	2, 038, 981
	入院収益 b	3, 757, 689	1, 371, 419	3, 657, 738	1, 334, 941	3, 926, 250	1, 432, 938	3, 967, 555	1, 448, 013	1, 628, 309	▲ 180, 296	4, 051, 610	1, 478, 690
	外来収益 c	1, 409, 102	514, 271	1, 465, 243	534, 760	1, 564, 487	570, 981	1, 537, 792	561, 238	831, 440	▲ 270, 202	1, 535, 198	560, 291
	うち他会計繰入金 d	204, 654	74, 691	213, 390	77, 880	217, 779	79, 481	218, 140	79, 613	46, 345	33, 268	230, 274	84, 042
	医業外収益	282, 376	103, 057	347, 814	126, 939	349, 511	127, 559	331, 632	121, 034	161, 372	▲ 40, 339	306, 458	111, 846
	うち他会計繰入金 e	231, 962	84, 658	288, 757	105, 386	289, 182	105, 541	215, 272	78, 566	101, 896	▲ 23, 330	241, 544	88, 155
	経常費用 B	5, 506, 878	2, 009, 809	5, 641, 046	2, 058, 776	5, 800, 175	2, 116, 852	5, 927, 748	2, 163, 412	2, 642, 956	▲ 479, 544	6, 129, 554	2, 237, 064
	医業費用 f	5, 332, 139	1, 946, 036	5, 473, 155	1, 997, 502	5, 617, 881	2, 050, 322	5, 729, 089	2, 090, 908	2, 514, 356	▲ 423, 448	5, 921, 430	2, 161, 106
	うち職員給与費 g	2, 960, 073	1, 080, 319	2, 872, 930	1, 048, 515	2, 908, 470	1, 061, 485	3, 094, 760	1, 129, 474	1, 213, 744	▲ 84, 270	3, 142, 788	1, 147, 003
	うち材料費	1, 137, 180	415, 029	1, 139, 465	415, 863	1, 266, 812	462, 340	1, 250, 892	456, 530	696, 816	▲ 240, 286	1, 295, 219	472, 708
	うち減価償却費 h	293, 819	107, 233	267, 362	97, 577	233, 975	85, 392	236, 284	86, 235	156, 759	▲ 70, 524	263, 833	96, 289
	うち委託費	416, 103	151, 862	446, 148	162, 828	445, 550	162, 609	403, 948	147, 426	216, 987	▲ 69, 561	458, 906	167, 484
	医業外費用	174, 739	63, 773	167, 891	61, 274	182, 294	66, 531	198, 659	72, 503	128, 599	▲ 56, 096	208, 124	75, 958
	うち支払利息	17, 802	6, 497	13, 179	4, 810	9, 872	3, 603	7, 142	2, 607	27, 668	▲ 25, 062	5, 841	2, 132
	医業損益 (a-f) C	183, 735	67, 057	7, 915	2, 889	245, 798	89, 707	142, 349	51, 952	226, 704	▲ 174, 752	46, 161	16, 847
	経常損益 (A-B) D	291, 372	106, 340	187, 838	68, 554	413, 015	150, 735	275, 322	100, 482	259, 477	▲ 158, 994	144, 495	52, 735
	特別利益	200, 084	73, 023	200, 447	73, 156	738	269	21, 667	7, 908	4, 559	3, 349	1, 934	706
	うち他会計繰入金 i	200, 000	72, 993	200, 000	72, 993	0	0	0	0	136	▲ 136	0	0
	特別損失	1, 431, 707	522, 521	1, 286	469	3, 207	1, 170	6, 617	2, 415	16, 903	▲ 14, 488	3, 519	1, 284
	純損益 E	▲ 940, 251	▲ 343, 157	386, 999	141, 241	410, 546	149, 834	290, 372	105, 975	247, 133	▲ 141, 158	142, 910	52, 157
	繰入前 医業損益(C-d)	▲ 20, 919	▲ 7, 635	▲ 205, 475	▲ 74, 991	28, 019	10, 226	▲ 75, 791	▲ 27, 661	0	▲ 208, 020	▲ 184, 113	▲ 67, 195
	繰入前 経常損益(D-d-e)	▲ 145, 244	▲ 53, 009	▲ 373, 366	▲ 136, 265	▲ 154, 275	▲ 56, 305	▲ 274, 450	▲ 100, 164	▲ 766, 109	665, 945	▲ 392, 237	▲ 143, 152
	繰入金 (収益勘定) 計 d+e+i	636, 616	232, 342	702, 147	256, 258	506, 961	185, 022	433, 412	158, 180	111, 236	46, 944	471, 818	172, 196
資本的収支	資本的収入(純計)	249, 457	91, 043	95, 000	34, 672	176, 734	64, 501	464, 978	169, 700	－	－	539, 704	196, 972
	うち企業債	147, 400	53, 796	95, 000	34, 672	163, 200	59, 562	409, 000	149, 270	－	－	503, 700	183, 832
	うち他会計繰入金 j	65, 721	23, 986	0	0	0	0	55, 978	20, 430	－	－	25, 480	9, 299
	資本的支出(純計)	720, 552	262, 975	590, 366	215, 462	474, 123	173, 038	669, 700	244, 416	－	－	846, 145	308, 812
	うち建設改良費	185, 426	67, 674	104, 742	38, 227	177, 862	64, 913	410, 009	149, 638	－	－	522, 491	190, 690
	うち企業債償還金	518, 386	189, 192	467, 774	170, 720	275, 111	100, 405	227, 491	83, 026	－	－	281, 954	102, 903
繰入金合計 計 d+e+i+j		702, 337	256, 327	702, 147	256, 258	506, 961	185, 022	489, 390	178, 609	148, 377	30, 233	497, 298	181, 496
減価償却前経常損益 D+h		585, 191	213, 573	455, 200	166, 131	646, 990	236, 128	511, 606	186, 718	416, 235	▲ 229, 518	408, 328	149, 025
経常収支比率 A÷B		105. 3	－	103. 3	－	107. 1	－	104. 6	－	103. 7	0. 9	102. 4	－
医業収支比率 a÷f		103. 4	－	100. 1	－	104. 4	－	102. 5	－	102. 6	▲ 0. 1	100. 8	－
職員給与費対医業収益比率 g÷a		53. 7	－	52. 4	－	49. 6	－	52. 7	－	47. 1	5. 7	52. 7	－
他会計繰入金対医業収益比率 (d+e)÷a		7. 9	－	9. 2	－	8. 6	－	7. 4	－	5. 7	1. 6	7. 9	－

	H26実績	(100床当)	H27実績	(100床当)	H28実績	(100床当)	H29実績	当院	黒字病院	差	H30実績	(100床当)
不良債務額 (千円)	368, 807	－	5, 537	－	0	－	0	－	－	－	0	－
不良債務比率 (千円)	6. 7	－	0. 1	－	0. 0	－	0. 0	－	－	－	0. 0	－

	H26実績	(100床当)	H27実績	(100床当)	H28実績	(100床当)	H29実績	当院	黒字病院	差	H30実績	(100床当)
累積欠損金 (千円)	▲ 2, 061, 464	－	▲ 1, 674, 465	－	▲ 1, 263, 919	－	▲ 973, 547	－	－	－	▲ 830, 637	－
累積欠損金比率 (千円)	▲ 37. 4	－	▲ 30. 5	－	▲ 21. 6	－	▲ 16. 6	－	－	－	▲ 13. 9	－

＊黒字病院：自治体病院のうち医業利益がある病院（777病院中37病院）

＊平成２６年度より地方公営企業会計基準が変更となりましたので、適用前後で考え方が一部異なります。

主 な 経 営 指 標　　（令和　元年度）

荒尾市民病院

入 院

	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均
延べ患者数	29	6,337	6,602	6,407	6,679	6,440	6,175	6,730	6,944	6,886	7,094	6,450	6,999	79,743	6,645
（24時現在）	30	6,276	6,820	5,947	6,948	7,011	6,787	7,166	6,867	6,623	6,607	5,931	6,990	79,973	6,664
	1(31)	6,546	6,388	6,514	6,661	6,433	5,820							38,362	6,394
人	前年比	270	△ 432	567	△ 287	△ 578	△ 967							△ 41,611	△ 270
1日平均患者数	29	211	213	214	215	208	206	218	232	223	229	231	226		219
（24時現在）	30	210	220	199	225	227	227	232	229	214	214	212	226		220
	1(31)	219	207	218	215	208	194								210
人	前年比	9	△ 13	19	△ 10	△ 19	△ 33								△ 10
病床利用率	29	82.5	83.2	83.4	84.2	81.1	80.4	84.8	90.4	86.8	89.4	90.0	88.2		85.3
（274床） %	30	81.7	85.9	77.4	87.6	88.3	88.4	90.3	89.4	83.5	83.3	82.7	88.1		85.6
	1(31)	85.2	80.5	84.8	83.9	81.1	75.8								81.9
（H22.7～ 256床）	前年比	3.5	△ 5.4	7.4	△ 3.7	△ 7.2	△ 12.6								△ 3.7
平均在院日数	29	15.4	15.7	14.5	16.7	15.8	14.5	15.5	17.5	15.5	16.7	18.4	16.1		16.0
（単月）	30	15.4	15.3	13.4	14.7	15.6	14.8	15.9	16.3	15.2	16.8	15.7	15.8		15.4
	1(31)	15.1	15.1	16.1	15.4	14.5	13.6								14.9
除外患者除く	前年比	△ 0.3	△ 0.2	2.7	0.7	△ 1.1	△ 1.2								△ 0.5
診 療 単 価	29	47,440	47,904	48,325	45,547	48,341	47,450	47,148	47,049	47,139	46,552	47,855	47,733		47,374
（自費除く）	30	46,886	47,697	48,571	47,554	48,871	46,730	47,939	49,375	48,647	47,542	48,976	51,071		48,322
	1(31)	47,278	48,521	47,984	48,807	48,099	47,467								48,026
円	前年比	392	824	△ 587	1,253	△ 772	737								△ 296
新規入院患者数	29	312	331	347	336	323	328	353	335	342	343	295	334	3,979	332
	30	335	356	329	388	369	368	375	360	317	335	311	367	4,210	351
	1(31)	342	353	337	348	355	350							2,085	348
人	前年比	7	△ 3	8	△ 40	△ 14	△ 18							△ 2,125	△ 3
退院患者数	29	316	322	361	321	333	325	342	321	369	326	287	367	3,990	333
	30	323	363	348	346	377	376	359	345	385	303	306	355	4,186	349
	1(31)	373	332	335	365	365	346							2,116	353
人	前年比	50	△ 31	△ 13	19	△ 12	△ 30							△ 2,070	4

外 来

	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均
延べ患者数	29	6,689	7,223	7,519	7,270	7,565	7,130	7,223	7,280	7,187	7,291	6,925	7,474	86,776	7,231
（ドック除く）	30	6,621	7,218	7,171	7,460	7,563	6,543	7,217	7,256	6,949	7,064	6,996	7,001	85,059	7,088
	1(31)	6,834	6,885	6,883	7,800	7,179	6,898							42,479	7,080
人	前年比	213	△ 333	△ 288	340	△ 384	355							△ 42,580	△ 8
稼動日数	29	20	20	22	20	22	20	21	20	20	19	19	21	244	20
	30	20	21	21	21	23	18	22	21	19	19	19	20	244	20
	1(31)	20	19	20	22	21	19							121	20
人	前年比	0	△ 2	△ 1	1	△ 2	1							△ 123	△ 0
1日平均患者数	29	334	361	342	364	344	357	344	364	359	384	364	356		356
	30	332	344	342	356	329	364	329	346	366	372	369	351		349
	1(31)	342	363	345	355	342	364								351
人	前年比	10	19	3	△ 1	13	0								2
診 療 単 価	29	18,100	18,531	17,552	17,710	17,800	18,437	18,120	18,474	16,754	18,102	16,995	17,963		17,878
（自費除く）	30	17,755	17,406	17,238	17,149	17,996	18,322	19,012	18,800	18,199	18,995	18,860	18,073		18,150
	1(31)	18,902	18,640	18,907	18,128	18,540	19,235								18,725
円	前年比	1,147	1,234	1,669	979	544	913								575